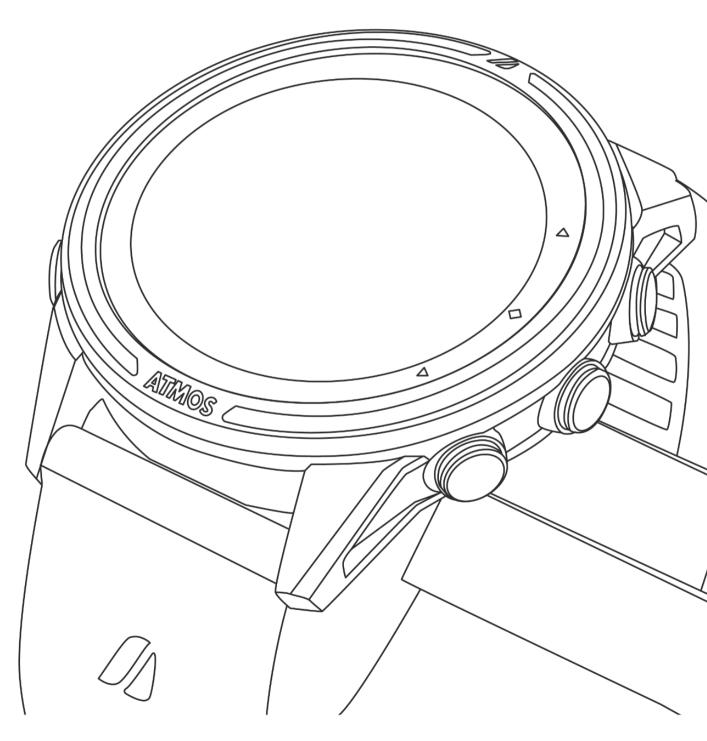
# MISSION3

## 取扱説明書 User Manual





本取扱説明書の著作権は株式会社アトモスに帰属します。個人または法人は、書面による正式な許可なく、この内容(画像およびテキストを含む)の一部または全部を、再販または他者による使用のために複製、配布、変更、保存することはできません。本製品の使用に関する更新または追加情報については、www.atmos.app まで。

#### 目次

はじめに	4
ダイビングの安全性	4
箱の中身	5
基本操作	6
ボタン機能	6
電源のOn & Off	6
充電	6
形態電話接続	7
携帯電話のペアリング	7
携帯電話のアンペアリング	7
スクーバダイビング	8
エア/ナイトロックス/マルチガス	8
メイン画面(NDL)	8
コンパス画面	9
ストップウォッチ&カスタムスクリーン	10
ゲージモード (ボトムタイマー)	11
ゲージロックアウト	11
ゲージメイン画面	12
ゲージ・コンパス画面	13
ゲージ情報画面	14
スクーバ・アラート&アラーム	14
ダイビング開始/終了	15
深度アラーム	15



時間アラーム	
浮上速度アラート	16
安全停止	17
減圧停止	18
SPGをチェック	20
CNSアラーム	20
PPO2(潜水可能最大水深)	20
水面休息時間	21
低バッテリー	21
エア/ナイトロックスの設定(シングルシリンダー)	21
マルチガス	21
セイフティーファクター	22
ダイブプラン	23
シリンダー容量	23
スクーバダイビングログ	24
フリーダイビング	25
フリーダイビングモード	25
メイン画面	25
フリーダイビングセカンド画面	26
フリーダイビングコンパス画面	27
フリーダイビングアラート	28
ダイビング開始/終了	28
潜降アラート	29
浮上アラート	29
フリーフォールアラート	29
深度維持	30
時間アラート	30
水面休息時間	31
水分補給リマインダー	31



バッテリー残量	. 31
プールモード	. 32
トレーニングツール	. 32
STA	. 32
CO2/O2/カスタムテーブル	. 33
ダイナミックテーブル	. 34
フリーダイビングログ	. 35
GPS	. 36
GPSについて	. 36
ダイブGPS(ダイビングポイント)	. 36
GPSの保存	. 36
近くのダイビングポイント	. 37
ダイビングポイントの追加	. 37
マイリスト	. 38
メニュー(設定)	. 38
日付と時刻の設定	. 38
飛行機搭乗禁止時間/水面休息時間	. 39
デフォルトダイブモード	. 40
コンパス校正	. 40
タイムフェイス	. 41
ウィジェット	. 41
ラストダイブ、飛行機搭乗禁止時間、水面休息時間	
アウトドア	. 42
スマート通知	. 42
歩数とカロリー	. 42
睡眠記録	. 42
天気&日の出・日の入り時刻	43
潮汐	43
省電力	. 43



ファームウェアアップデート	44
ファームウェアのアップデート方法	44
P C を使用して	44
保管とメンテナンス	44
AMOLED焼き付け	45
アクセサリー	45
ストラップ/ ドライスーツでのダイビング	45
MISSION3 仕様	46
規制とコンプライアンス	49
お問い合わせ	50

## はじめに

## ダイビングの安全性

- ▲ すべてのダイビング器材は故障する可能性があります。この機器にもバグがある可能性があります。この機器だけを頼りにダイビングをしないでください。常にダイビングの計画を十分に立て、予備の機器を携帯してください。
- ▲ バッテリーを完全に消耗させると、寿命が著しく短くなり、電源が入らなくなることがあります。使用しない場合は、2ヶ月に一度はフル充電し、電源を切ってください。
- ▲ ダイビング後、本体を真水に浸し、ボタンを数回押してください。
  溶剤や洗浄剤は使用しないでください。
- ▲ この装置は精密機器です。衝撃を与えたり、化学薬品に触れたりしないでください。直 射日光に当てたり、日光の当たる車内に放置しないでください。サウナや温泉、レクリ エーション以外のダイビング環境では使用しないでください。



- ▲ 自動水面起動だけに頼らないでください。 潜降前に手動でダイブモードに切り替えることをお勧めします。
- ▲ 本装置がアドバイスする減圧停止に従ってください。これらのストップに違反すると、 減圧症のリスクが高まり、重傷や死亡につながる恐れがあります。
- ▲ この装置はレクリエーションダイビング専用です。作業潜水には使用しないでください。
- ▲ 本マニュアルは、2024年11月現在のファームウェアバージョンに対応しています。将来のアップデートはすぐにマニュアルに反映されない場合があります。ファームウェアのリリースノートとアップデートについては ATMOS.app/support をご覧ください。

## 箱の中身

MISSION3

標準シリコンバンド(幅26mm、長さ135~230mm)

充電ケーブル

スクリーンプロテクター(2個)

クイックスタートガイド (保証書付)

ストラップピンMISSION3



### 基本操作

#### ボタン操作

#### Press: E

ディスプレイオン/明るさ

Ε

D

調整

Press & Hold E

2s:ボタンをロックする

10s:電源オフ

#### Press:D

設定メニュー/ 戻る

#### Press & Hold:D

時計モードに戻る

## Press:A

上にスクロール

#### Press & Hold:A

Bluetooth on/off

#### Press:B

アクティビティーメニュー / 選択

#### Press & Hold:B

エア/ ナイトロックスモード

#### Press:C

С

下にスクロール

#### Press & Hold:C

ストップウォッチ

▶ 設定 > ショートカットでプレス&ホールドボタンのショートカットをカスタマイズできます。

### 電源 On & Off

電源 On: Press & hold Eボタン またはデバイスを充電器に接続します。

**電源 Off**: Press & hold **E 10秒間**, またはメニュー > システム > 電源オフにします。

▲ 再起動: BボタンとCボタンを同時に6秒間押し続けます。



#### 充電

#### バッテリー寿命の最大化

- 1. 認証された電源アダプター(定格電圧: DC 5V/3A)を使用してください。
- 2. 充電する際は、充電端子が乾いていること、充電ケーブルが充電端子にしっかりと取り付けられていることを確認してください。
- ⚠ デバイスのバッテリー寿命は、画面の明るさ、画面時間、Bluetooth、バイブレーション、サウンド、GPS、バックライト起動などの設定によって異なります。不要な機能をオフにすると、バッテリーの寿命を延ばすことができます。
- ↑ 水には金属やミネラルが含まれており、時計本体や充電端子に反応し、シミや汚れの原因となることがあります。充電ポイントに水分が付着している場合は、十分に乾かしてから充電してください。
- ▲ バッテリーを完全に消耗させると、寿命が著しく短くなり、電源が入らなくなることがあります。使用しない場合は、2ヶ月に一度はフル充電し、電源を切ってください。

## 携带電話接続

#### 携帯電話ペアリング

- 1. ATMOSアプリのダウンロード:https://www.atmos.app/app/
- 2. 携帯電話のBluetoothをオンにする。
- 3. デバイスのペアリング機能を有効にする(設定メニュー > 接続 > 接続アプリ:オン)。
- 4. ATMOSアプリに登録してログインし、左上の "時計アイコン "をタップして、"+"または "新しいデバイスをペアリング "を選択します。
- 5. デバイスリストでデバイス(M3-XXXX)を探す > ペアリング > 時計の文字盤に表示されたペアリングコードを入力 > ペアリングを完了する。



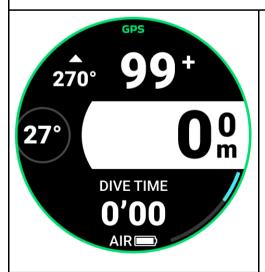
#### 携帯電話アンペアリング

- ! 携帯電話を変更したり、接続の問題が発生した場合は、次の手順でデバイスのペアリングを解除できます:
- 1. デバイスで、「設定]メニュー > [接続] > [ペアリングを解除]を選択します。
- 2. 携帯電話のBluetoothデバイスリストで、デバイスを削除します。
- 3. ATMOSアプリで、デバイスリスト > デバイスを削除します。
- 4. 左上の "時計アイコン "をタップし、"+"または "新しいデバイスをペアリング "を選択します。
- 5. デバイスリストでデバイス(M3 XXXX)を探す > ペアリング > 時計の文字盤に表示されたペアリングコードを入力 > ペアリングを完了する。

## **Scuba Diving**

## Air/ Nitrox/ Multi-Gas

#### メイン画面 (NDL)



**上段:** GPSインジケーター(緑はGPS受信に成功したことを示す)

**左上:**コンパス方位(キャリブレーションが必要な場合は∞を表示)

**右上:**無減圧限界(NDL)(99を超えると99+と表示されます。)

**左:**水温 | 潜降速度バー(ダイビング中に表示されます。)



中央: 現在水深

中央下: 潜水時間

下段: 使用ガス|バッテリー残量

#### ダイブ設定

ダイビング前にBボタンを押して、ダイビング設定に入ります。酸素の割合、アラームの種類、振動の強さ、ダイビングポイント、ダイビングプランなどを設定できます。

#### ダイブスクリーンの切り替え

スキューバダイビングのために、様々なニーズに 対応する3つの異なる表示画面が用意されていま す:メイン画面、コンパス画面、ストップウォッ チ&カスタム画面です。これらの画面はCボタンで 切り替えることができます。

#### コンパス画面



Cボタンを押して画面を切り替えます。

ダイビングの前に、Bボタンを押してダイビング 設定に入ります。

Aボタンを押すとヘディングがロックされます。ロックされた方位は緑の矢印で、相対方位は白の矢印で表示されます。例えば90度でロックした場合、90度に近づくと緑で表示されます。



もう一度Aボタンを押すと、ヘッディングロックが 解除されます。

#### ストップウォッチ&カスタムスクリーン



Cボタンを押して画面を切り替えます。

ダイビングの前に、Bボタンを押してダイビング設 定に入ります。

ダイブストップウォッチ

● Aボタンを押すとストップウォッチがスタート し、もう一度Aボタンを押すとストップします(一 時停止機能はありません)。

#### カスタムダイブ情報ページ

● ダイビング前にBボタンを押して、ダイビング 設定に入ります。カスタムページの設定では、現 在の水深、水温、水面時間、潜水時間、浮上/潜 降速度、NDL、CNS%、平均水深、最大水深、浮 上までの時間(TTS)、コンパス方位、バッテリ 一残量などの情報を表示する各フィールドを設定 できます。



浮上までの時間(TTS)について
● TTSは分単位で表示され、通常の上昇速度と減圧/安全停止を含め、水面に到達するのに必要な総時間を表します。標準的な上昇速度は毎分10メートル(毎分33フィート)です。

## ゲージモード (ボトムタイマー)

#### 減圧計算なし

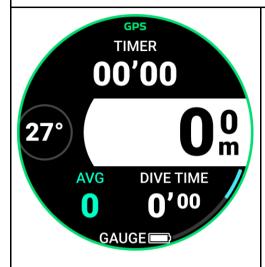
ゲージモードは水深とボトムタイマー機能のみで、減圧計算機能はありません。そのため、 NDLや減圧停止はありません。

## ゲージロックアウト

エア/ナイトロックス/マルチガスモードは、最後のゲージモードから24時間ロックされます。ロックを解除するには、設定メニュー > システム > リセット窒素に進みます。



#### ゲージメイン画面



Cボタンを押して画面を切り替えます。

ダイビングの前に、Bボタンを押してダイビング設 定に入ります。

上段:GPSインジケーター(緑はGPSフィックス が成功したことを示す)

上部中央:ボトムタイマー - Aボタンを押すとタイマーがスタートし、もう一度Aボタンを押すとタイマーが再開します。

左:水温 | 浮上速度バー(ダイビング中に表示される)

右中央:現在深度

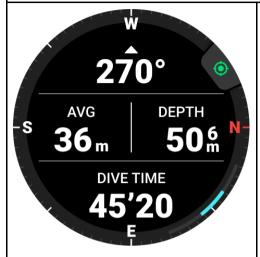
右下:潜水時間

左下:平均深度

下段:バッテリー残量

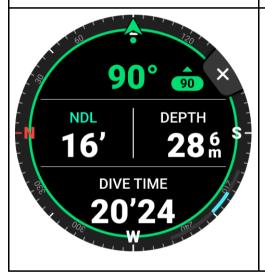


#### ゲージ コンパス画面



Cボタンを押して画面を切り替えます。

ダイビングの前に、Bボタンを押してダイビング設 定に入ります。



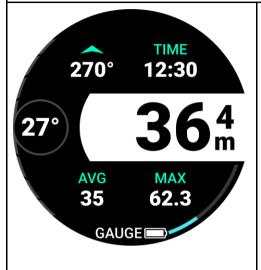
Aボタンを押すと目標方位がロックされます。ロックされた方位は緑の矢印で、相対方位は白の矢印で表示されます。

例えば、目標方位を90度に固定した場合、90度に 近づくと緑色に表示されます。

もう一度Aボタンを押すと、目標方位ロックが解除 されます。



## ゲージ情報画面



Cボタンを押して画面を切り替えます。 ダイビン グの前に、Bボタンを押してダイビング設定に入ります。

左上:コンパス方位

右上:現在時刻

左中央:水温

右中央:現在水深

左下:平均水深

右下:最大水深

### スクーバ・アラート&アラーム

アラートはダイビングモードによって異なります。



#### ダイビング開始/終了

## **STARTED**



# ENDING DIVE

#### 起動深度

- 潜降深度が1.2メートルに達すると自動的にダイビングが開始されます。
- 1.2メートルまで上昇したらダイビング終了。
- ダイビング終了までのディレイタイムを調整できます。

#### 深度アラーム

# DEPTH ALERT 25m

DEPTH ALARM 120m

- 設定深度に達するとアラームが鳴ります。
- igoplus 最大10個のrラートと1個のrラームを設定できます。

#### 時間アラーム



# TIME ALERT 45'

TIME ALARM 55'

- 設定した潜水時間に達するとアラームが鳴ります。
- igoplus 最大10個のアラートと1個のアラームを設定できます。

## 浮上速度アラート

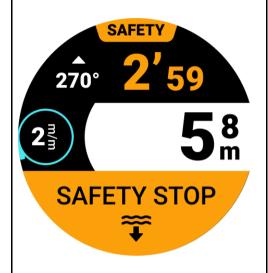


● 上昇速度が毎分12メートルを5秒以上連続して 超えるとアラームが鳴ります。



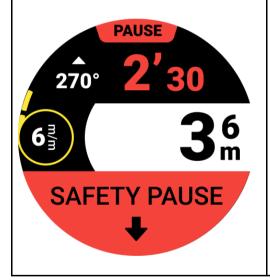
#### 安全停止

#### 安全停止



● 潜水深度が10メートルを超えた場合、6メート ルまで上昇すると安全停止が起動します。

#### 安全停止 中断



- 安全停止の有効水深範囲は3~7mです。水深が この範囲を超えるとカウントダウンは停止しま す。
- ダイビング中に水深が10メートルを超えると、 安全停止がリセットされます。



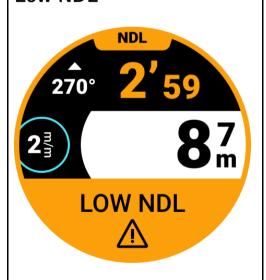
## 安全停止クリアー

カウントダウンが完了すると通知が鳴ります。



### 減圧停止画面

#### Low NDL



● NDL(無減圧限界)が3分を切ると、1分ごとに アラートが鳴ります。

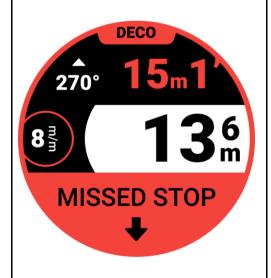


### 減圧停止



- NDLがゼロになると、ダイビングは減圧状態 (DECO) に入ります。浮上中は、減圧症のリスクを最小限に抑えるため、指示された水深の近くで待機し、浮上前に減圧停止を行う必要があります。
- 画面は減圧のため15メートルで1分間の停止を 示しています。
- 浮上自体が減圧プロセスの一部であるため、減 圧停止は浮上中に完了することがあり、その後、 表示はNDLのダイビングステータスに戻ります。

#### 減圧停止指示違反



● 減圧停止指示深度より浅く上昇すると「MISSE D STOP」表示とアラームが鳴ります。エアの供給が可能であれば、減圧停止指示深度まで潜降して減圧を完了してください。



#### チェック SPG

# CHECK SPG

- 潜水時間を設定し、時間に達したら残圧を確認 するようリマインドされます。
- 最大10個のリマインダーを設定できます。

#### CNS アラーム



● CNS毒性負荷率が設定限界に達すると警告が 鳴ります。

## PPO2酸素分圧(最大潜水可能深度)



● 酸素分圧 (PPO₂) が安全限界 (最大潜水 可能深度 (MOD) ) を超えるとアラーム が鳴り続けます。直ちに浮上してくださ い。



#### 水面休息時間

# SURF. TIME 30'00

● ダイビング終了後の水面休息時間をリマインダーとして設定し、次のダイビングに備えることができます。

#### 低バッテリー

## BATTERY LOW 10%

● バッテリー残量が少なくなるとアラームが 鳴ります。

## エア/ナイトロックスの設定(シングルシリンダー)

ダイビング画面からBボタンを押してメニューに入ります。エアモードとナイトロックスモードを選択できます。ナイトロックスの場合、酸素濃度を22%~40%に設定できます。

## マルチガス

ダイビング画面からBボタンを押してメニューに入ります。2つのタンクの混合ガスを設定ができます。ナイトロックスの場合、酸素の割合を22%から50%まで設定できます。 ダイビング中にBボタンを押すとガスが切り替わります。



## セイフティーファクター設定

ダイビング中のNDLはSF0-2の数値が設定が高いほど短くなります。

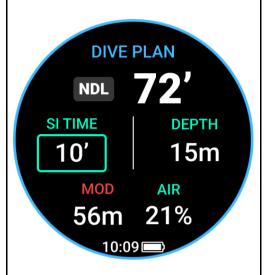
- SF0 (GF 45/95)
- SF1 (GF 40/85)
- SF2 (GF 35/75)
- カスタム (GFを調整可能 デフォルトは40/85)
- ! CUSTOM機能は、GF設定を正しく理解している経験豊富なダイバー向けです。

GF(グラディエント・ファクター Gradient Factor)について

参考: About GF value



## ダイブプラン



● 左中央:表面休息時間の設定

● 右中央:設定計画深度

● 上段:計算されたNDL (無減圧潜水限界)

## シリンダー容量

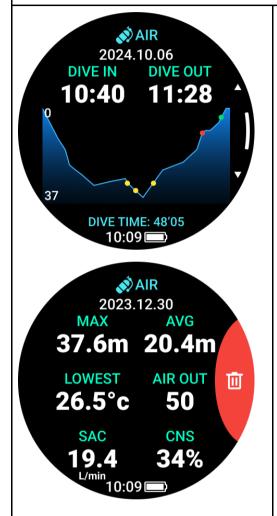


- ダイビングの前にシリンダー容量と開始残圧を 入力します。
- ダイビング終了後口グを保存する前に終了残圧 を入力します。
- これにより、空気消費率(SAC)を確認することができます。

一般的に使用されているアルミタンクは11.1Lです。シリンダー容量の詳細は、各ダイビングショップやメーカーのホームページでご確認ください。



## スクーバダイビングログ



マークされたイベントを記録します:

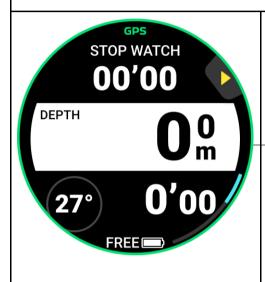
- レッドドット:浮上速度が速すぎる
- イエロードット:深度アラート
- オレンジドット:タイムアラート
- グリーンドット:安全停止
- ホワイトボーダーのレッドドット:減圧停止
- AボタンまたはCボタンを押すとページが切り替わります。
- Bボタンを押してログを押すと削除



## フリーダイビング

## フリーダイビングモード

#### メイン画面



Cボタンを押して画面を切り替えます。

ダイビングの前に、Bボタンを押してダイビング設 定に入ります。

最上段:GPSインジケーター (緑はGPSの捕捉に成功したことを示します)

● 上段:カウントダウンタイマー(Aボタンでスタート、ストップ、リスタート)

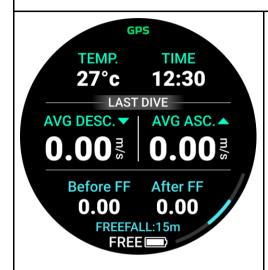
● 中央:現在深度

● 左下:水温

● 右下:潜水時間

● 下段:バッテリー残量

#### フリーダイビングセカンド画面



Cボタンを押して画面を切り替えます。

ダイビングの前に、Bボタンを押してダイビング 設定に入ります。

● 最上段:GPSインジケーター(緑はGPSの捕捉 に成功したことを示します)

● 左上:水温

● 右上:現在時刻

● 左中央:平均潜降速度

● 右中央:平均浮上速度

● 右下:フリーフォール前のレート

● 右下:フリーフォール後のレート

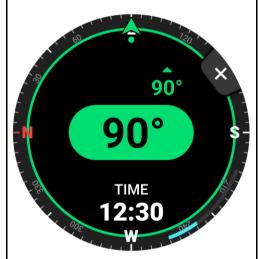
● 下段:フリーフォール設定深度 | バッテリー残

量



#### フリーダイビングコンパス画面





Cボタンを押して画面を切り替えます。

ダイビングの前に、Bボタンを押してダイビング設 定に入ります。

- Aボタンを押して目標方位をロックします。ロックされた目標方位は緑の矢印で表示されます。
- 再度Aボタンを押すと目標方位がロックされ、 例では90度と表示されます。方位が90度に近づく と緑色に変わります。
- もう一度 A ボタンを押すと、ロックした方位が 解除されます。

最下段:現在時刻



## フリーダイビングアラート

## ダイビング開始/終了

# STARTED •



#### 起動深度

- 潜降深度が1.2メートルに達すると自動的にダイビングが開始されます。
- 1.2メートルまで浮上したらダイビング終了。

#### 潜降アラート

DESCEND ALERT 15m 潜降中に設定深度に達するとアラートが作動します。

最大10個のアラートを設定できます。



## 浮上アラート

# ASCEND ALERT 5m

浮上中に設定深度に達するとアラートが作動します。

最大10個のアラートを設定できます。

#### フリーフォールアラート

# FREE FALL 22m

潜降中に設定したフリーフォール深度に達する と、アラートが作動します。



#### 深度維持

KEEP DEPTH 30m 1'00

FINISHED &

#### 目標水深とカウントダウンの設定

設定した水深に達すると、カウントダウンタイマーがスタートします。カウントダウンが終了すると、リマインダーが警告を発します。

#### 時間アラート

TIME ALERT 1'15

設定した潜水時間に達するとリマインダーが作動 します。

最大10個のアラートを設定できます。



#### 水面休息時間

## SURF. REST 1'30

オプション:デフォルト、カスタム、オフ。

デフォルト:

- 1. 水面休息時間は潜水時間の2倍。
- 2. 水深が30メートルを超える場合、リマインダー時間は水深÷5(分)で計算されます。

#### 水分補給リマインダー

# STAY HYDRATED !

水分補給リマインダーの時間を設定できます。

## バッテリー残量

BATTERY LOW 10% ● バッテリー残量が少なくなるとアラームが鳴ります。



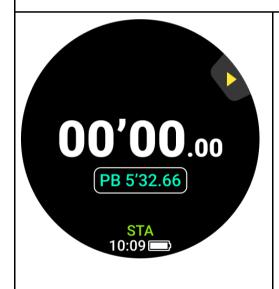
### プールモード

ダイビングの前に、Bボタンを押してダイビング設定に入ります。

- 開始/終了:Aボタンを押すとモードがスタートまたはストップします。水深0.4m~1mで自動的にスタートするように設定することもできます。
- 距離の入力:プールの長さをプリセットし、最後に手動で距離を入力してログに記録することができます。

## トレーニングツール

#### **STA**

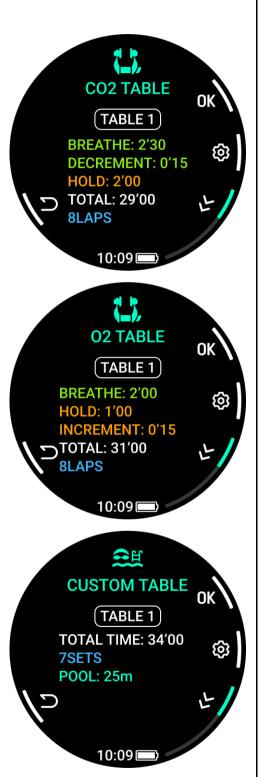


ダイビングの前に、Bボタンを押してダイビング 設定に入ります。

開始/終了:Aボタンを押してSTAを開始または停止します。



#### CO2/O2/カスタム テーブル



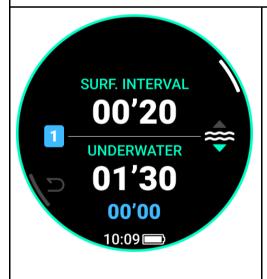
Bボタンを押して設定に入ります。 Cボタンを押すと、テーブルの詳細が表示されま す。

Aボタンで入り、スタート。



- Aボタンを押してトレーニングを開始します。
- セッション中、Dボタンを押して終了します。

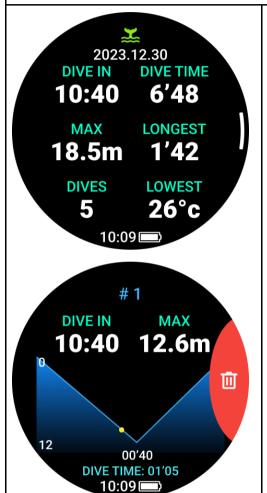
### ダイナミックテーブル



- Bボタンを押して設定に入ります。
- 上段:水面休息時間。水面休息時間が設定値に 達するとリマインダーが作動します。
- Aボタンを押してスタートするか、自動スタートに設定します。
- 下段:潜水時間。各ダイビング終了後、Aボタンを押すか、自動的に水面休息時間に切り替わります。
- Dボタンを押して終了/保存します。



## フリーダイビングログ



- AボタンまたはCボタンを押すと画面が切り替わります。
- Bボタンを押して口グを削除できます

マークされたイベントを記録します:

● イエロードット:深度アラート

● オレンジドット:タイムアラート



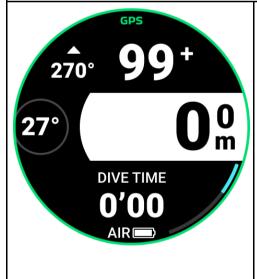
# **GPS**

## GPSについて

- GPSの精度を確保するため、空がよく見える開けた場所で使用してください。
- GPSは水面でのみで機能するため、時計の文字盤を空に向けでおいてください。
- ATMOSアプリの "Sync GPS"機能を使って測位をスピードアップできます。
- 信号の取得は、環境干渉または衛星の利用可能性により異なる場合があります。

# ダイブ GPS (ダイビングポイント)

# エントリー、エグジットポイント GPS保存



#### エントリーポイント GPS

ダイブモードに切り替えると、GPSが自動的に 起動します。

緑色のマークはGPS信号の捕捉に成功したことを示します。

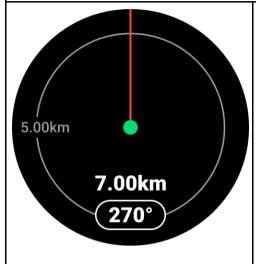
GPSの位置を確実に記録するため、信号がアクティブな間に潜降を開始してください。

#### エグジットポイント GPS

浮上すると自動的にGPSが作動します。 水面上に腕時計を出すと、エグジット地点のG PS位置の取得と記録に成功する可能性が高ま ります。



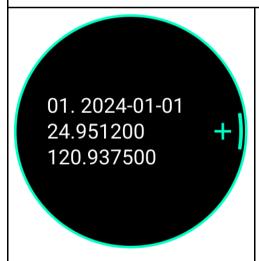
# 近くのダイビングポイント



ダイビングポイントナビゲーション

- ATMOSデータベースやカスタム追加した場所を 含む、最寄りのダイビングスポット10ヶ所を表示し ます。
- ダイビングスポットを選択すると、その方向と 距離が表示されます。
- 検索を維持するため、時計は水面上にあることが必要です。

# ダイビングポイントの追加



#### ダイブサイト座標の保存と管理

- GPS信号を取得した後、現在地の座標を保存することができます。
- ATMOSアプリで > Your Device> Dive Sites へ:
- 追加したダイビングスポットの緯度と経度を表示します。
- ○ダイビングポイント名を編集します。



# マイリスト



### ダイビングポイントリストを見る

ダイビングスポットを選択すると、その方向と 距離が表示されます。

! GPSを維持するために、時計は水面にあることが必要です。

ATMOSアプリでカスタムダイビングポイント の座標を表示し、その名前を編集することができます:マイデバイス  $\rightarrow$  デバイスダイビング ポイント

# メニュー (設定)

時間モードで、Dボタン(左下のボタン)を押してメニューにアクセスします。

# 日付と時刻の設定

時計モードでDボタン(左下のボタン)を押し、メニュー > 設定 > 日付と時刻にアクセスします。



# 飛行機登場禁止時間/水面休息時間

ダイビング後は体内に残留窒素が残ります。 気圧差による減圧症を避けるために:

- 飛行機に乗る前に、飛行禁止時間が終了するまで待つこと。
- この期間中は高度300メートル以上への移動を避けること。

## 飛行機登場禁止時間

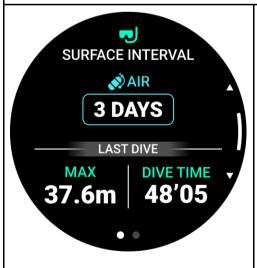


**スクーバダイビングダイビング**終了後、24時間の カウントダウンが始まります。

**フリーダイビング**(水深40m以上):12時間のカウントダウンが作動します。

カウントダウンが終了すると、**※** アイコンが消えます。

## サーフェイスタイム (水面休息時間)



ラストダイブと水面休息時間の表示

1. ラストダイブの詳細にアクセス

時計モード: Dボタン > 設定 > ウィジェット > 最 後のダイビングをオンにする。

2. ウィジェットの切り替え

時計モード:AボタンまたはCボタンでウィジェットの切り替えができます。



○ 最後のダイブウィジェットでは、水面休息時間 を見ることができます。Viewing Last Dive and Su rface Interval

## デフォルトダイブモード

#### オートダイブだけに頼らないでください。

最適な機能と精度を確保するため、ダイビング前に手動でダイブモードに切り替えることを お勧めします。

#### オートダイブディレイ

オートダイブを使用する場合、デバイスは10秒ごとに水圧を測定するため、潜降中にダイブモードに入るまでに最大10秒の遅れが生じることがあります。

## コンパス校正

- ! 日常環境には様々な磁気干渉源が存在するため、ダイビングの前には必ずコンパスの校正を行うことをお勧めします。
- ! デバイスを装着しているときは、他のダイブコンピュータ、物理的なコンパス、磁気または金属特性を持つ物体の近くを避けてください。

#### コンパスの校正方法

- 1. 時計表示画面でDボタンを押す。
- 2. 時計モード:Dボタン > メニュー > センサー > コンパスを選択して、校正にアクセスします。
- 3. コンパスが を示している場合は、以下の手順に従ってください:
- 装置を大きく8の字に振る。
- 校正が完了すると、コンパスは校正された方位を表示します。



## タイムフェイス

時計モードDボタンを押す > メニュー > 設定 > タイムフェイス

! アプリを通じてウォッチフェイスをカスタマイズする機能は、2025年第1四半期に利用可能になる予定です。

#### アイコン



#### 歩行距離

歩行距離=歩数×歩幅

デフォルトの歩幅は45cmに設定されています。設定>ウィジェット>歩数とカロリー>歩幅で調整できます。



#### 歩数

詳細については、こちらをご参照ください: Steps & Calories



#### 総ダイビング本数

ダイビング本数にはスクーバダイビングとフリーダイビングのセッション が含まれます。



#### 前回の潜水深度

前回の潜水深度(メートル単位の場合、小数点以下は四捨五入)。

# ウィジェット

## ラストダイブ, 飛行機登場禁止時間, 水面休息時間

最終ダイブ情報、飛行機登場禁止時間、サーフェイスタイム(水面休息時間)の表示

● 時計モード:Dボタン > メニュー > 設定 > ウィジェット > 最後のダイビングオン。



● 時間モードでAまたはCボタンを押すと、ウィジェットが切り替わり、情報が表示されます。

## アウトドア

- コンパス、高度、気圧の値を見ることができます。
- 時計モード:Dボタン > メニュー > 設定 > ウィジェット > アウトドアオン。
- 時間モードでAまたはCを押してウィジェットを切り替え、情報を表示します。
- アウトドア画面:Bボタンを2回押して標高を手動で入力するか、GPSを使用して高度を 校正します。

### スマート通知

- 電話やメッセージをデバイスに表示します。
- 時間モードでAまたは $\mathbf{C}$ ボタンを押すと、ウィジェットが切り替わり、情報が表示されます。
- ! 通話のみを表示する設定にすると、通話とSMSメッセージのみが表示され、アプリの通知は表示されません。

## 歩数とカロリー

- タイムモード: Dボタンを押す > メニュー > 設定 > ウィジェット > 歩数とカロリーオン
- 時間モードでAまたはCボタンを押すと、ウィジェットが切り替わり、情報が表示されます。
- ! 毎日00:00に歩数とカロリーがリセットされます。

### 睡眠記録

- 時間モード:Dボタン>メニュー>設定>ウィジェット>睡眠記録オン。
- 就寝時間を設定すると、その時間帯の睡眠を記録します。 時刻モードでAボタンまたはC ボタンを押すと、ウィジェットが切り替わり、情報が表示されます。



! 睡眠記録が有効になっている場合、装着していなくても静止していればトラッキングされます。

## 天気 & 日の出/日の入時間

- 時計モード:Dボタン>メニュー>設定>ウィジェット>天気をオン。
- ATMOSアプリとペアリングし、天気や日の出・日の入り情報をダウンロード。
- 時間モードでAまたはCボタンを押すと、ウィジェットが切り替わり、情報が表示されます。
- ! サービスプロバイダがすべての情報ステーションをカバーしているとは限らないため、 現地の気象データが常に利用できるとは限りません。

### 潮汐

- 時間モード:Dボタン > メニュー > 設定 > ウィジェット > 潮汐をオン。
- ATMOSアプリとペアリングし、潮汐情報をダウンロード。
- 時計モードでAまたはCを押してウィジェットを切り替え、情報を表示する。
- ! サービスプロバイダーがすべての情報ステーションをカバーしているとは限らないので、地元の潮汐データが常に利用できるとは限りません。

# 省電力

! デバイスのバッテリー寿命は、画面の明るさ、画面オン時間、Bluetooth、バイブレーション、サウンド、GPS、ディスプレイ起動などの設定によって異なります。不要な機能をオフにすることで、バッテリーの持ちが向上する場合があります。

**省電力モード**を有効にすると、2日間操作がない場合、デバイスは自動的にシャットダウン します。



# ファームウェアーアップデート

定期的にファームウェアをアップデートすることで、エラーを解決し、安定性を向上させ、 新しい機能をアンロックすることができます。

ファームウェアのバージョンを確認する方法:

**時計モード:Dボタン > メニュー > システム > 端末情報(バージョン情報)を押します。** ここでは、MACアドレス、シリアル番号(SN)、ファームウェアのバージョン(FW)などの詳細を見ることができます。

## ファームウェアのアップデート方法

#### PCを使用して

- 1. ファームウェアアップデートモードを起動します:時計モード:Dボタンを押してメニュー > システム > 更新に入ります。
- **2. MISSION3をコンピュータに接続します**: 充電ケーブルを使ってデバイスを接続します。コンピュータがMISSION3をデバイスとして検出し、FIRMWAREというフォルダが表示されます。
- 3. 最新のファームウェアをダウンロードしてください:ATMOSサポートページ <u>ATMOS support page</u>でMISSION3の最新ファームウェアファイルをダウンロードしてください。ファイルを解凍し、 $M3\_xxxx.bin$ ファイルをFIRMWAREフォルダにコピーします。転送が完了したら、充電ケーブルを外します。MISSION3は自動的にアップデートプロセスを開始します。

# 保管とメンテナンス

# 保管とメンテナンス

▲ バッテリーを完全に消耗させると、寿命が著しく短くなり、電源が入らなくなることがあります。使用しない場合は、2ヶ月に一度はフル充電し、電源を切ってください。



- ▲ ダイビング後、本体を真水に浸し、ボタンを数回押してください。 溶剤や洗浄剤は使用 しないでください。
- ▲ この装置は精密機器です。衝撃を与えたり、化学薬品に触れたりしないでください。直 射日光に当てたり、日光の当たる車内に放置しないでください。サウナや温泉、レクリ エーション以外のダイビング環境では使用しないでください。

## AMOLED 焼き付き

MOLEDスクリーンの焼き付き(マーク)は、通常の使用による通常の老化現象です。静止 画像や情報を高輝度で長時間表示することは避けてください。スクリーンは自動的にオフに なり、寿命が延びます。

# アクセサリー

電池、時計ストラップ、ネジ、スクリーンプロテクター、充電ケーブルは消耗品であり、保証対象外です。定期的に磨耗を確認し、磨耗している場合は交換してください。交換品は正規販売店お買い求めください。

# ストラップ/ ドライスーツでのダイビング

#### ストラップ交換

ストラップのスプリングクラスプを右に押し、持ち上げてストラップを取り外します。別の スタイルのストラップに交換するには、付属のストラップピンを使用します。

ストラップは消耗品ですので、定期的に点検・交換してください。新しいストラップは正規 販売店でお買い求めください。

#### ドライスーツ

! ドライスーツを使用する場合は、正規販売店で長めのストラップ(22.3cm)を購入してください。



# MISSION3 仕様

TECHNICAL SPECS		
防水性能	130m (EN13319)	
サイズ	50.0 x 50.0 x 14.8 mm	
重量	83g(シリコンベルト含む)	
レンズ材質	MICAガラス (8H)	
ディスプレイ	1.4インチフルカラーAMOLED	
ディスプレイ解像度	454 x 454 ピクセル	
ベゼル&ボタン材質	ステンレススチール316L	
ケース材質	繊維強化樹脂	
ストラップ	シリコーン、幅27mm、クイックリリース	
ストラップ材質	肌に優しい低刺激性シリコーン	
バッテリー	リチウムイオン、メーカー交換可能	
	ウォッチモード:最大12日間	
バッテリー寿命	スマートウォッチモード:最大9日間	
	ダイブモード:最大14時間 (明るさレベル:低)	
充電方法	USB Type-C / 5V-9V DC / 3A	
言語	日本語・英語・韓国語・中国語	
単位	メトリック・インペリアル	
メモリー・履歴	1,000ログ	
ファームウェア更新	OTA   USB Type-C	
作動温度範囲	-20 ° C to 50 ° C / -4° F to 122° F (±2° C)	
充電温度	0° C to 45° C / 32° F to 113° F (±2° C)	



時計機能	
時刻/日付	✓
GPS 時刻同期	✓
サマータイム	✓
目覚まし時計	✓
ストップウォッチ	✓
タイマー	✓
日の出/日の入時刻	✓
センサー	
GPS	GPS   GLONASS   BDStar   GALILEO
高度計	✓
コンパス	✓
ジャイロスコープ	✓
加速度計	✓
温度計	✓
水深センサー	✓

デイリースマート機能	
カスタムウォッチフェイス	✓
スマートフォン互換性	✔ (サポートされている最も一般的な iPhone®, Android™ スマートフォン)
スマート通知	✓
天気	✓
潮汐	<b>√</b>



ダイビング機能	ダイビング機能		
シングルガスモード	✓ (Air, Nitrox O2 up to 40%)		
マルチガスモード	✓ (2 gasses, Air, Nitrox O2 up to 50%)		
ゲージモード	✓		
減圧モデル	Bühlmann ZHL-16c (GF設定可能)		
PO2	<b>√</b> (Up to 2.0)		
ダイビングオートスタート	✓		
安全停止	✓		
潜降/浮上インディケータ	✓		
ダイブプランナー	✓		
ダイブデータ画面カスタム	✓		
残留組織負荷リセット	<b>√</b>		
アラーム方法	視覚、振動、可聴ブザー		
スクーバ アラート&アラーム	浮上速度   安全停止   低 NDL   減圧停止   減圧停止指示違 反   潜水時間   深度   MOD   CNS   水面休息時間通知   残圧 計チェック   低バッテリー		
ダイビング終了時間	<b>√</b> (20s to 10 min)		
3-AXIS (3軸) ダイブコンパス	✔ (ロックマーカー付)		
ダイブストップウォッチ	<b>√</b>		
エントリー&エグジット G PS保存	<b>√</b> (水面使用のみ)		
ダイビングポイント追加 G			
PS	✔ (水面使用のみ)		
ダイビングポイントガイド	✔ (水面使用のみ)		
飛行機搭乗禁止時間	<b>√</b>		
水面休息時間	✓		



フリーダイビングモード	<b>√</b>
フリーダイビング	
プールモード	✓
STA	✓
CO2/O2 テーブル	<b>✓</b>
カスタムテーブル	✓
ダイナミックトレーニング	✓
フリーダイビング	潜水時間 潜降深度 / 浮上深度 (各10セット) フリーフォール
アラート&アラーム	深度 深度維持 水面休息時間 水分補給 低バッテリー
フリーダイビングセイフテ	
ィーストップウォッチ	✓
デジタルダイブログ	✓ (ATMOS App)

アクティビティー機能	
歩数カウンター	✓
目標歩数	<b>√</b>
カロリー消費	<b>√</b>
睡眠記録	✔ (睡眠時間と睡眠の質)

# 規制とコンプライアンス

### 米国連邦通信委員会(FCC)

このデバイスは、FCC規則のパート15に準拠しています。

認証された小電力無線機器は、許可なく周波数、電力、設計を変更してはなりません。飛行の安全や合法的な通信を妨害してはなりません。妨害が発生した場合は、解決するまで使用を中止しなければなりません。これらの機器は、合法的な通信や産業、科学、医療機器からの干渉を受け入れなければなりません。



# お問い合わせ

# 日本総販売代理店 株式会社ビーイズム

〒103-0004 東京都中央区東日本橋3-6-18NFビル5F

TEL: 03-5640-8126

## 製造元

## ATMOS Co., Ltd.

5F, No. 258, Liancheng Rd., Zhonghe Dist., New Taipei City 235, Taiwan. 02-82271899

info@atmos.App

www.atmos.app

